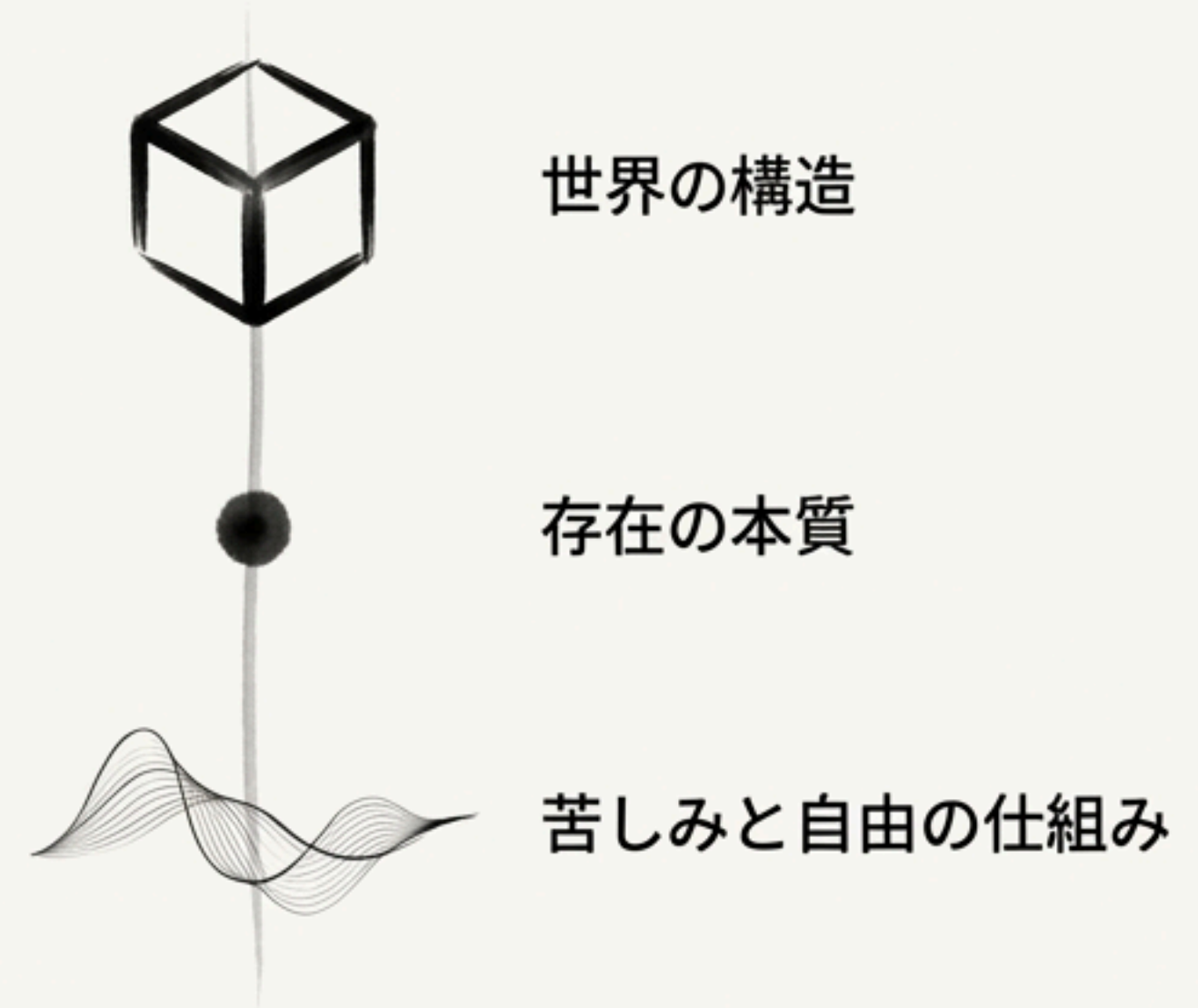


色即是空
空即是色

存在と無の正体

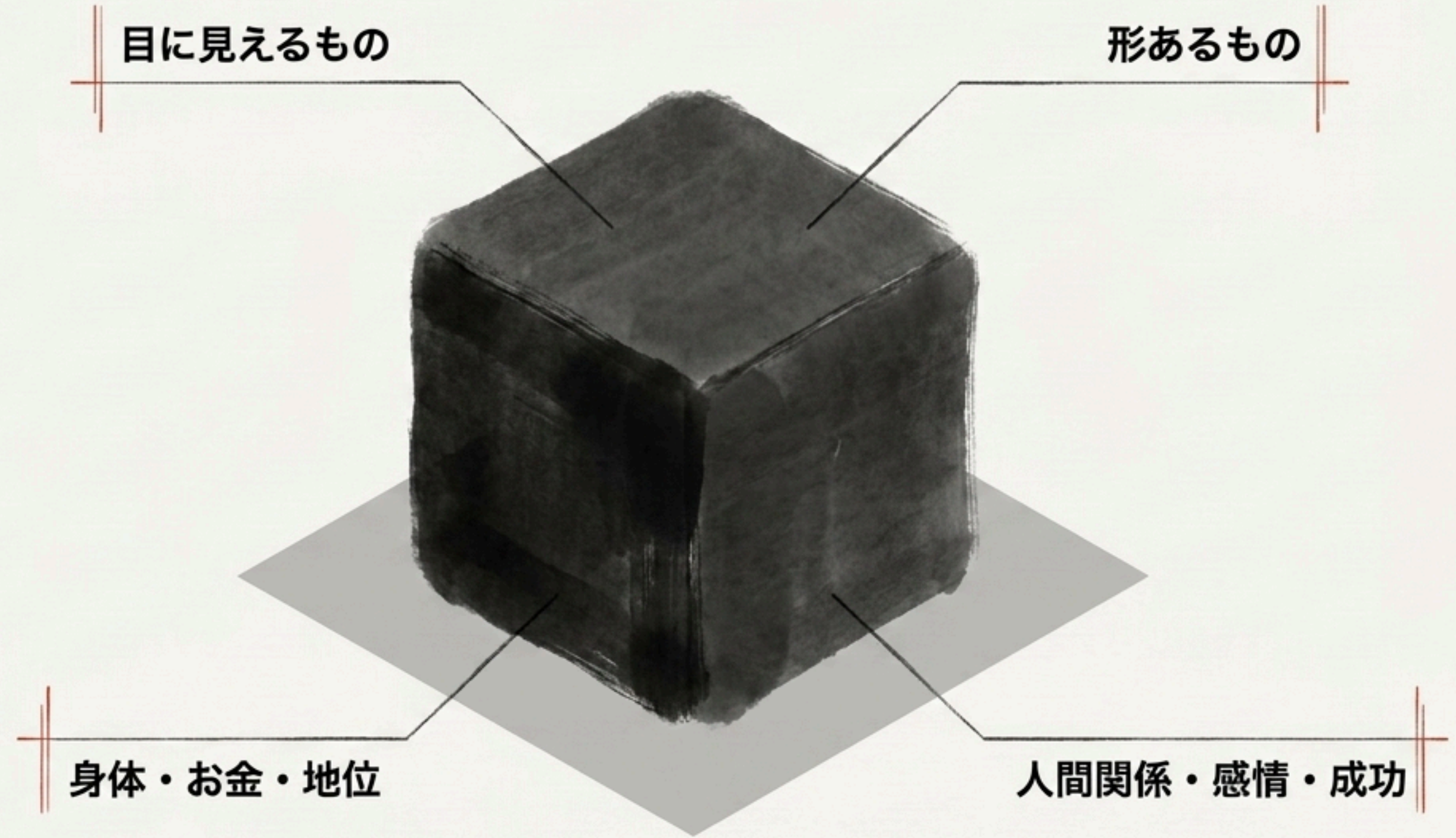
ただの仏教用語ではない。

難解な言葉として通り過ぎるには、あまりにも現実的です。この言葉は、以下のすべてを解き明かすマスターキーです。



「色」とは何か

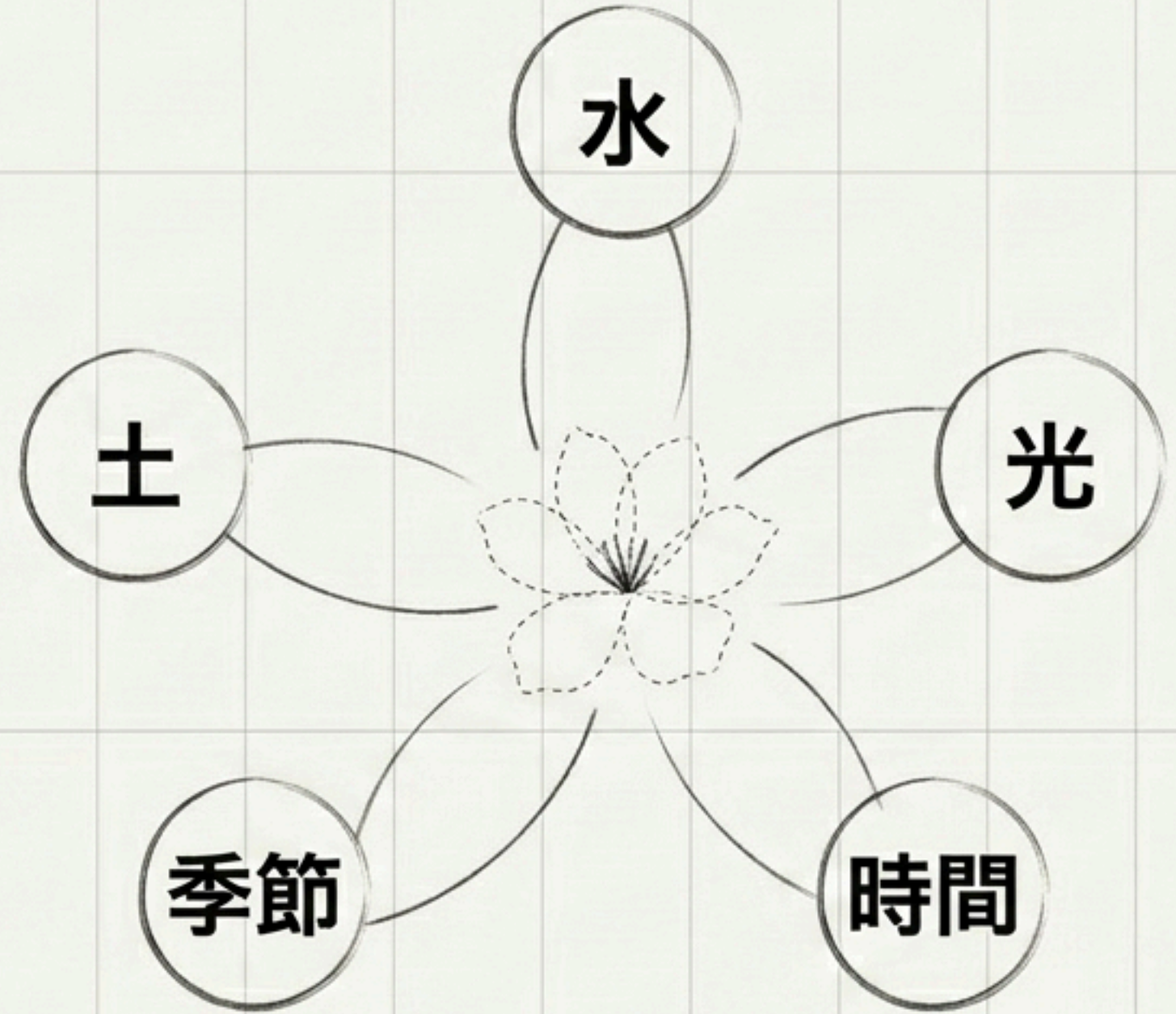
認識できる存在、それが「色」です。



私たちが「ある」と感じているもの全般。

「空」とは何か

空とは「何もないこと」ではなく、
「固定された実体がないこと」。



花は花そのものだけで存在していない。
条件が重なって今そこに現れており、
条件が変われば姿も変わる。
= 「縁によって成り立っている」

二つの世界の捉え方

	【色 (Shiki)】 ●	【空 (Ku)】 ○
認識	目に見える	見えない
状態	固定されていると感じる	変化し続けている・縁で成り立つ
対象例	お金・地位・身体	信頼・関係性・環境

「色即是空」

すべての存在は、固定された実体を持たない。



【お金】

紙や数字に価値はない。
信頼と制度で成り立っている。

【地位】

肩書きそのものではなく、
周囲との関係性の中で意味を持つ。

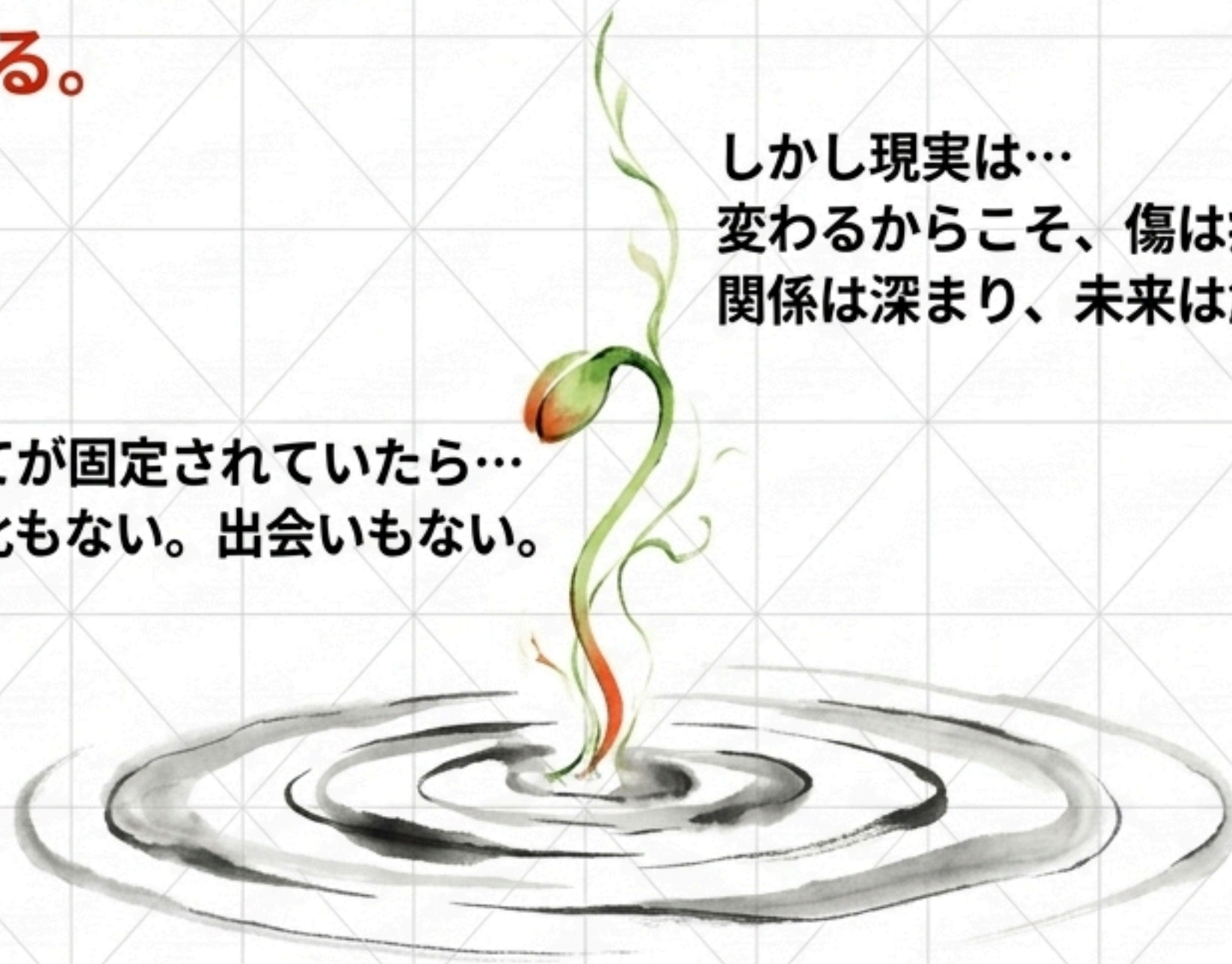
つまり、あるようで、ない。

空即是色

固定された実体がないからこそ、あらゆる存在が現れる。

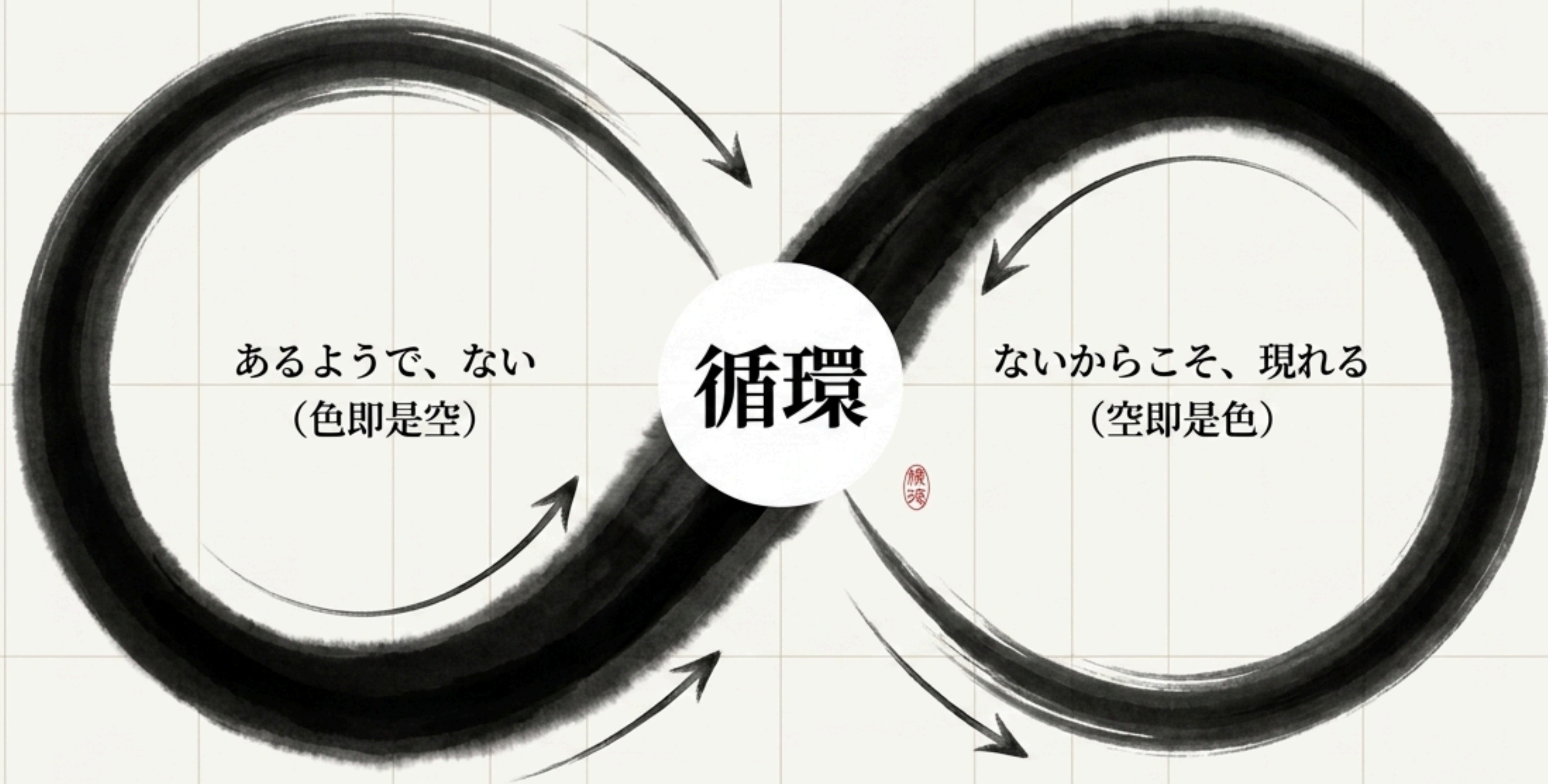
もしすべてが固定されていたら…
成長もない。変化もない。出会いもない。

しかし現実には…
変わるからこそ、傷は癒え、人は学び、
関係は深まり、未来は創れる。



つまり、ないようで、ある。

“この一文の中に、世界の本質がある。”



苦しみの正体

人は固定を求めますが、現実には流動しています。

この衝突こそが苦しみであり、TAOISMではこれを「執着と現実のズレ」と捉えます。

固定したい心

(変わらない愛、永遠の若さ、下がらない資産)

苦しみ(執着と現実のズレ)



変化する現実(体、感情、環境、人の心の変化)

自由の正体

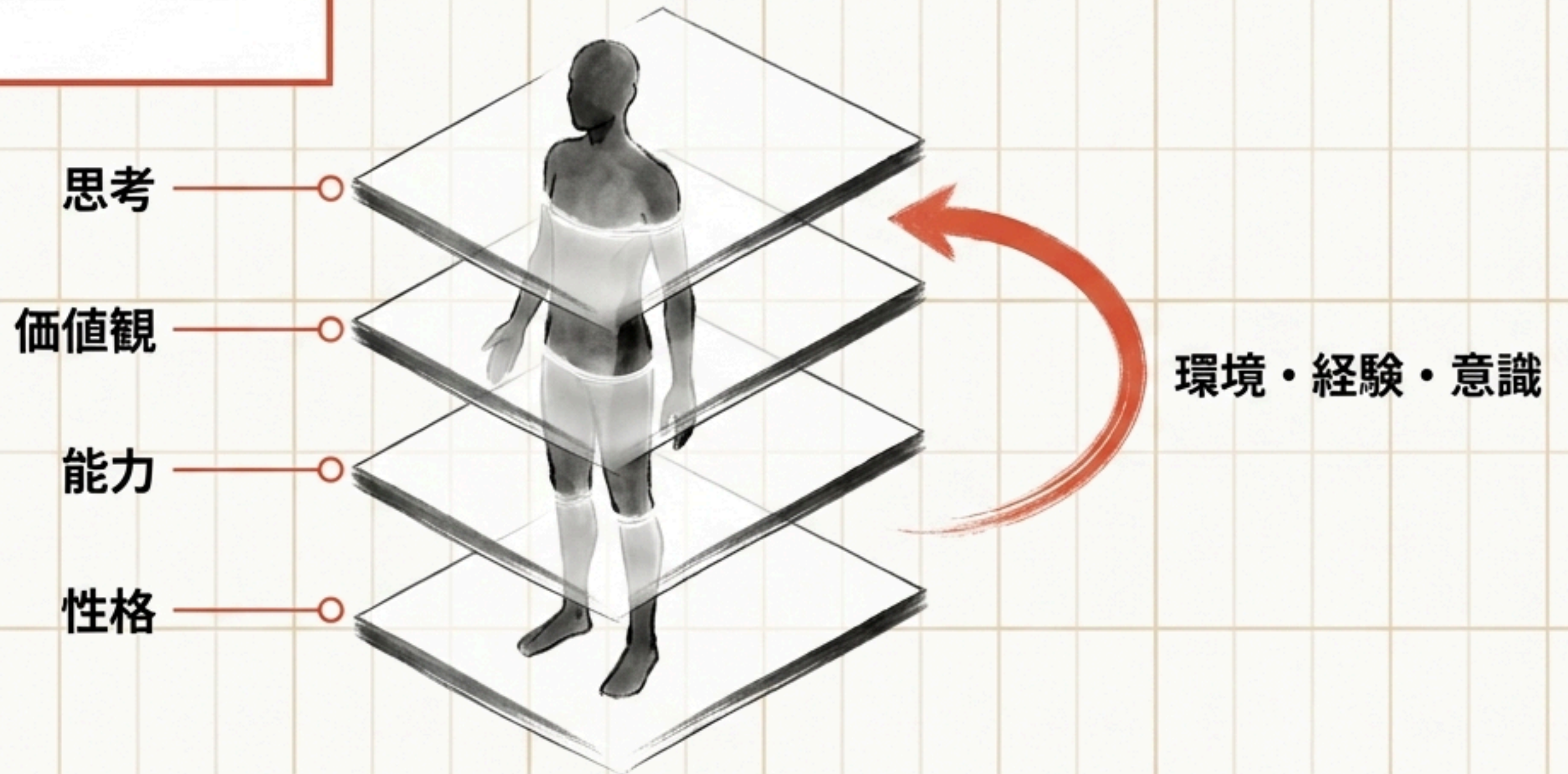
手放すことで、
今を深く味わえる。



永遠ではないと知るからです。桜が美しいのは、散るから。人生が尊いのは、限りがあるから。出会いが尊いのは、同じ瞬間が二度とないから。これが、色即是空の美しさです。

あなた自身も「空」である

あなたは過去の自分で固定されていない。
変われる存在です。



これが「空即是色」。
空であるからこそ、新しい自分を創ることができます。

Taoismの結び：最も美しい在り方

色に囚われず



現実から逃げず、
存在を味わう。



空に逃げず



固定せず、執着せず、
流れを理解する。

両方を同時に捉えること。すべては流れ、すべては変わり、すべては繋がっている。